

# 看護学生が小学校の授業を担う!?

カテゴリー：②教育方法

学校概要：公立若狭高等看護学院 福井県小浜市大手町 12-48 3年課程 1学年定員 40名 修業年限 3年

小浜市の教育委員会や小学校の  
協力を得て実現しました♪



小浜市公認キャラクター  
「さばとらなちゃん」

当学院では、母性看護学の授業の一環として学院が位置する小浜市の全小学校を対象に毎年2年生が「性に関する授業」を実施しています♪

保健指導ではなく、小学校の教育課程の一部を実施するために市の教育委員会や小学校にも協力を仰ぎ、令和4年度より実現しました!!今年度で3年目を迎えるこの取り組みは、小学校から高い評価を得ており、今年度も市内のすべての小学校から実施の希望がありました。

以前は、架空の小学生を対象に学生ユーチューバーという設定で性教育の動画を学生に作成してもらっていましたが、学生から「実際に小学生がこれを見てどんな反応をするのか知りたい」といった声が多く聞かれたことが、この企画にチャレンジするきっかけとなりました。

## 取り組み内容

実施する授業は、小学校の教育課程である保健体育の一部「思春期にあられる体の変化」を担当します。見た目の変化や第二性徴、心の変化を小学校学習指導要領に沿って小学4年生を対象に行っています。実施する看護学生は母性看護学概論、母性看護学各論Ⅰ,Ⅱを履修後の2年生で、母性看護学各論Ⅲの授業の中で保健指導の重要性や責任、対象理解について学びを深め学生4~5人のグループで授業指導案を作成します。



小学生が楽しんで学べるように、劇やゲーム・クイズを取り入れるなど、グループごとに思考を凝らします!

模擬授業を繰り返し、いよいよ各グループそれぞれの小学校で授業実施です!!

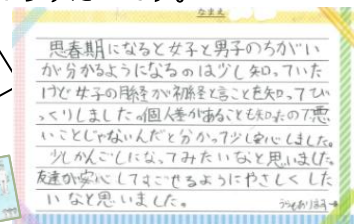


## 学生の感想 (原文ママ)

- 小学生に対して初めて授業を行って、小学生はこういうことに疑問を持つんだ、こういう反応してくれるんだ!ということを知ることができました。とても、楽しくできたので良かったです。すごく達成感を感じました。
- 指導案やパワーポイント、原稿などの作成を全て自分たちで行い、流れを想像しながら授業を組み立てることはとても難しかったが、小学生のとてもいい反応を見たら、たくさん工夫して何度も練習して頑張ってたよかったです。
- 相手に伝えるためにどうすべきか、その対象に合わせて考えるということはこういう事なのかと実感できる貴重な体験になりました。

## 小学生からの感想 (原文ママ)

- おねえさんたちが大人になるための大切な変化だとおしえてくれたので、体が変化するのは不安なことじゃないと思いました。
- ゲームをしているいろいろな変化には個人差があることがわかったので、変化が遅くても早くても大丈夫だと安心しました。
- お友達が体の変化にこまわっていても「だいじょうぶだよ。」と言ってあげたいです。



毎年この取り組みで看護師にあこがれを持ってくれる児童が  
多くいます♪

## 小学校の先生からの感想 (原文ママ)

- 年齢の近い学生からの授業で子供たちも、変なテレもなく集中できてよかったです。私たちも楽しく学べたので、またぜひお願いしたいです。
- 専門的な立ち場の方との連携を通じて、学校も積極的に性教育の必要性を受け止め実施していくことを改めて考えさせていただけたと思う。

地域の中で、看護職者としての責任感が養われるこの取り組みがわが校の自慢です!

